

県ブランド産品「鳴門わかめ」を研究していた
徳島県職員への博士号授与について



1. 概要

徳島大学総合科学教育部では、社会人大学院生として在籍し、徳島県ブランド産品の「鳴門わかめ」について研究を続けていた徳島県農林水産総合技術支援センター主任 棚田教生氏に対し、次のとおり博士号を授与することとなりました。氏の研究成果は「フリー配偶体」を使うことで新品種作出を早め、養殖種苗を大量に生産を実現したものであり、この新技術を使って徳島県沿岸の水温上昇に対応するための新品種の作出にも成功しており、県産ブランドの推進に大いに寄与する内容です。

2. 日時 平成 28 年 3 月 23 日（水）13 時～

3. 場所 徳島大学総合科学部 1 号館南棟 3 階 309 講義室

4. 内容 徳島大学大学院総合科学教育部 学位記授与式

5. 備考

博士論文「ワカメの種苗生産と品種開発に関する研究」目次

第1章 フリー配偶体を用いた大規模種苗生産法の開発

第2章 暖海性天然ワカメと鳴門産養殖品種の交雑による品種改良

第1節 鹿児島県指宿産ワカメを用いた品種改良

第2節 徳島県椿泊産ワカメを用いた新品種の開発

付 論 ワカメ養殖の生産安定化に向けた技術の提言